

令和7年度 第40回サンライズカップ県北新人ミニバスケットボール大会 大会要項

- 1 趣 旨 ミニバスケットボールを通して、県北地区の親睦・交流を深めるとともに、技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとする。
- 2 主 催 U12部会 県北地区連絡協議会
- 3 期日及び会場 •2026年02月15日（日）【男女予選リーグ/トーナメント】 会場：久慈サンピア、各小学校体育館など
•2026年02月22日（日）【男女決勝リーグ/トーナメント】 会場：久慈サンピア、各小学校体育館など
- 4 日 程 •集合・準備 8:00～
•代表者会議 8:30～
•第1試合 9:00～
- 5 参加資格 (1) 2025年度 日本バスケットボール協会へのチーム・個人登録済みであること。
(2) 2025年度 スポーツ安全協会保険に指導者、選手ともに加入済みのチームとする。
(3) JBA公認指導者（E級以上）が自チームにより、1名以上登録（ベンチに入る）できるチームであること。
(4) 組み合せ代表者会議の当日に、参加手続きを済ませた全チーム
(5) 登録選手5人未満では参加を認めない。5人以上であればフレンドリー参加を認めるが次の試合へは勝ち上がれない。
(6) 男女混合チームについては、男子チームに女子の参加を可とし、勝ち上がり無しの条件で参加を認める。
※但し、理事会承認により5人未満の単独チーム同士の合同参加は可とする。その際、勝ち上がりはない（選手救済の為）
(7) 移籍については、移籍申請が承認されていない選手は登録は出来ない。但し、承認されれば変更届提出で参加出来る。
- 6 勝ち上がり資格 (1) 「7.大会参加資格」を満たしていること、且つ登録選手8人以上のチームであること。
(2) 上記参加資格を満たしていれば、選手が8人揃わなくとも大会への参加は認めるが次の試合へは勝ち上がれない。
※8人未満のチームで5人のチームは全員フル出場。6人の時は2人が4Q出場、7人の時は全員2Q出場、1Q休むこと。
(3) 同様に大会当日に選手が8人登録チームは8人、9人登録チームは9人、10人以上登録チームは10人に満たない場合も次の試合へは勝ち上がれない。
- 7 参加費 1チームにつき、4,000円とする（組合せ代表者会議時に納入）
- 8 組合せ 組合せ抽選は代表者会議の場で行う。別紙（組合せ）の通り。
- 9 競技上の注意 (1) 競技方法は、リーグ戦（予選/決勝）とする。
(2) 競技規則は、日本バスケットボール協会（JBA）発行のU12カテゴリーを適応する。
(3) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは白色を着用する。
(4) ベンチには、選手15名以内、コーチ1名、アシstantトコーチ1名、チーム関係者1名、マネージャー1名、の合計19名以内とする。※マネージャーには小学生を登録することができる。
この中には、規則として公認指導者（JBA公認E級以上の指導者）を1名以上同席させる。
ベンチで指揮を執る者は、JBA公認指導者（E級以上）とする。
(5) 公式スコアシートは「**MINI_scoresheet_20190401-v2**」Excel版を使用する。
全国統一用TOマニュアルには、一般用スコアシートで記載されているが、U12カテゴリーは従来通りミニバス用を使用する。
(6) メンバー表は、1試合につき2枚用意し（TO用及び対戦チームへ各1枚）
TO用のメンバー表は、前試合開始3分前までに指定のスコアシートに貼り付けをし、もう1枚は対戦チームに渡すこと。
(7) 選手の登録については、原則として淡色（白色チーム）が先に登録する。第1・第3クオーターに出場する選手は、1分前の合図があつたら直ちにオフィシャルに登録する。また、第2・第4クオーターに出場する選手は、前クオーター（第1・第3クオーター）終了直後に登録する。
(8) 予選リーグの競技時間は、「前半5分-（1分）-5分（ハーフタイム5分）後半5分-（1分）-5分」とする。
決勝リーグは、「前半6分-（1分）-6分（ハーフタイム5分）後半6分-（1分）-6分」とする。
後半が終わったとき両チームの得点が同点の場合は、延長戦を行う。延長戦は1回3分間を行う。
それでも同点の場合は、1回3分間の延長を必要な回数だけ行う。各オーバータイムでは、後半と同じバスケットを攻撃する。
また、各オーバータイムの前に2分間のインターバルをおく。
(9) リーグ戦の順位決定方法は、勝敗記録（ポイント）によって決定する。各ゲームに勝ったチームが2ポイント、各ゲームに負けたチームが1ポイント、各ゲームの没収によって負けたチームに0ポイントが与えられる。
順位決定方法は、JBA競技規則 D-チームの順位決定方法 を準用する。【P.98～P.107】
(10) ゲームの没収については、JBA競技規則 第20条 を準用する。【P.36】

(11) オフィシャルは、割当表によるものとする。 オフィシャルを行うチームの指導者、またはルールを理解している保護者が必ず1名オフィシャル席につきTO主任となる。 ※TOマニュアル参照のこと

(12) ディフェンスは、「マンツーマンディフェンスの基準規則」による。

(13) 全試合コミッショナーを配置する。

マンツーマンコミッショナー運用マニュアル、JBAマンツーマンディフェンスの基準規則 に則り判定する。（各チーム持参）

10 その他

(1) 大会の参加にあたっては、チームの責任において参加すること。 又、必ず各選手の保護者の承諾を得ること。

(2) 選手の健康診断は各チームの責任において実施すること。 またチームにおいて応急処置のできる物を用意すること。

(3) エントリーの変更（登録選手及びチーム関係者）は、大会日毎に当該選手と登録済みの登録外選手との入れ替え及び登録済み選手の追加登録を認める。 ※登録選手間でのユーフォーム番号の変更は認めない。

(4) 各チームは必ず審判員・コミッショナーを帯同すること。

審判員は審判ウェア 及び ワッペン を着用すること。

① 当日審判・コミッショナー・TO主任がないチームは、朝の代表者会議時、会場の各委員にその旨を伝えること。

② 前もって大会日に審判・コミッショナー・TO主任がないことがわかれれば、前日までに各委員に連絡をすること。

(5) 各会場の準備と後片づけは全チームで取り組んでください。

(6) 参加各チーム指導者は、大会期間中、審判、TO、コミッショナー、競技等の運営に協力して頂きます。

決勝日については、当該チームが勝ち上がりでないチーム指導者でも、割当となります。

(7) 体育館の使用については会場の規定に従うこと。 喫煙は各会場で決められた場所でお願いします。 施設周辺でのポイ捨ては厳禁です。

上履きと下履きの区別をきちんと各チーム責任をもって管理すること。 持ち物の整理と管理は十分にして、ゴミは各自で必ず持ち帰ること。

(8) 駐車場は、他施設・地域住民の方々に迷惑のかからないようにルールを守ること。 決められたエリア以外には駐車しない。

(9) 選手やチーム関係者の競技中 又は 大会中の事故や傷害及び疾病（感染症）について、主催者は責任を負わない。

(10) 選手の靴下について、県大会と同様に県北地区予選リーグから「長さ・色・デザイン」を揃えることとする。

(11) 茨城県バスケットボール協会 U-12部会県北地区連絡協議会ホームページ「サンライズカップ県北新人大会」

URL : http://cats.ruru.ne.jp/i-kenhoku/new_top/mysite8/index.html

＜緊急病院案内＞

・緊急医療情報コントロールセンター（029-241-4199）

・北茨城市民病院（0293-46-1121）

・高萩協同病院（0293-23-1122）

・日立総合病院（0294-23-1111）

【大会役員】

会長 高橋 芳雄

副会長 西野 博文 田村 耕司 吉田 尚史

顧問会 長谷川 幸生 佐川 秀次 阿部 幸江 佐藤 博之

大会実行委員長 杉内 洋之

大会実行副委員長 大野 卓美 三本木 篤史 軍司 正信 小林 隆弘

【競技役員】

総務委員会 競技委員会

委員長 小林 隆弘 委員長 軍司 正信

副委員長 大部 優菜 副委員長 河野 瑞

審判委員会 T O委員会

委員長 加藤 政幸 委員長 伊藤 敏幸

副委員長 黒澤 浩二 副委員長 山本 哲也

広報委員会 会計委員会

委員長 鈴木 基永 委員長 今野 亮

副委員長 平塚 修士 副委員長 安田 浩行

コミッショナー委員会 育成委員会

委員長 千葉 徹 委員長 根本 淳史

副委員長 松山 直幸 副委員長 今野 亮

感染症対策委員会

委員長 杉内 洋之 監事 黒澤 浩二 橋本 大輔